研究テーマ カリブ海・アフリカの社会・文化・歴史

所属 学術研究部人文科学系

講師 福島亮
https://researchmap.jp/fukushimaryo

研究分野	フランス語圏カリブ海やアフリカの文学・思想
キーワード	カリブ海、アフリカ、フランス

研究室URL：

研究の背景および目的

大航海時代以降、カリブ海地域やアフリカは西欧の植民地になり、その影響は政治・言語・文化・経済といったさまざまな形で現在まで残っています。この影響下で生み出された文学や思想を研究し、現在これらの地域が抱える問題や可能性を明らかにすることが、私の研究の目的です。



■主な研究内容

「国境線」を架橋したり逸脱したりする文化のあり方や混成的な言語を、主に文学作品や思想書をもとに集め、社会・歴史のあり方に着目して分析しています。
特に専門としているのは、フランス語圏カリブ海、マルティニック出身の詩人・政治家エメ・セゼール（Aimé Césaire, 1913-2008）の文学作品と思想で、それらを「想像の地理学」という観点から考察しています。また、最近はフランス語圏アフリカの文学についても研究を行っています。以上に加えて、読者の方に目を向けて、カリブ海やアフリカの文学を日本語話者がどのように受容してきたのか、という点についても考察を進めています。
また、近年では、アフリカ文学の翻訳・紹介にも力を入れています。アフリカ地域の文学作品はまだ日本ではあまり紹介されていません。そこで、どのような作家がどのような作品を書いているのか、紹介しています。

期待される効果・応用分野

人種差別や南北問題など、人権に関わる諸問題の解決に必要な歴史的・文化的背景を明らかにする効果が期待できます。
また、アフリカ文学の存在を日本の読者に知ってもらうことで、異なる文化的背景への理解が増進します。

■共同研究・特許など

アフリカ文学の愉楽」編集委員として、アフリカ文学翻訳シリーズを国書刊行会から出版しています。
私たちと同時代を生きるアフリカの作家たちを知るための貴重なシリーズです。

富山大学研究者プロファイルPure URL：
https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/ryo-fukushima/